



キャンパス内の野生動物
& やどうけんクイズ

キャンパス内の野生動物紹介

厚木キャンパスには様々な野生動物が生息しています。今回はキャンパス内で見ることができる動物たちについて紹介します。

◆ ホンドタヌキ



食肉目 イヌ科
郊外の雑木林から山地の森林まで広く生息する。雑食性で果実や昆虫など様々なものを食べる。夜行性で昼間はアナグマの古巣や樹木の根本の洞などで休む。

◆ ニホンアナグマ



食肉目 イタチ科
丘陵地から山地のササやぶや林に生息し、長いトンネルを掘って生活する。夜行性で昆虫や果実を食べる雑食性。秋に皮下脂肪を蓄え、11月ごろ巣穴で冬ごもりに入る。

◆ ハクビシン



食肉目 ジャコウネコ科
平地から山地の森林に生息し、人家周辺の雑木林や庭先にもあらわれる。夜行性で木登りが得意。鳥類や果実、昆虫などを食べる雑食性。

◆ モズ



スズメ目 モズ科

水辺や市街地に生息し、昆虫やカエルなどを採食する。漢字で百舌と書く通り、いろいろな鳥の鳴き声をまねることができる。獲得した獲物を木の枝などに突き刺したり、木の又に挟む習性がある。

◆ ルリビタキ



スズメ目 ヒタキ科

漂鳥でほぼ全国に生息し、繁殖期は中部地方以北の亜高山帯の林で、非繁殖期は平地から山地の林、樹木の比較的多い公園などで観察できる。主に針葉樹のある林を好み、樹上で昆虫類、クモ類などを採食する。

◆ エナガ



スズメ目 エナガ科

日本からユーラシア大陸にかけてよく見られる鳥。平地や山地の林、木が多い住宅地や公園などに生息している。主食は昆虫類、クモ類、木の実などで、枝の先端にあるものを狙って食べることが多い。

叶内拓哉 「自然散策が楽しくなる！ 見分け・聞き分け 野鳥図鑑」(2018) 池田書店 より引用

以上が動物たちの簡単な紹介になります。キャンパス内の自然の豊かさを感じ取っていただけたでしょうか。今回紹介した動物たちはキャンパスに生息している動物たちの中でもごく一部です。厚木キャンパスは自然が豊かなため他にも数多くの動物たちを見ることができます。ぜひゆっくりキャンパスを散策してみてください。

研究紹介

実際に厚木キャンパス内で行っている研究の一例を紹介します。

◆ タヌキ

キャンパス内や隣の湘北短期大学の敷地内で生息しているタヌキについて調査をしています。

◆ ラジオテレメトリー調査

タヌキに発信機を装着し、アンテナと受信機を用いたテレメトリー調査を行っています。三角測量法によって個体の位置を推定し、地図上に記録をつけます。この調査でタヌキがいるおおよその位置を把握することができ、個体の行動圏やどのような環境を利用しているのかを知ることができます。



◆ センサーカメラでの調査

巣穴の前や側溝付近にセンサーカメラを設置し、観察を行っています。

キャンパス内の野生動物は移動に側溝を利用していることが分かっているため、タヌキの他にも様々な野生動物が写っていることがあります。



← 巣穴
入り口が写るようにカメラ
を仕掛けます。

タヌキの親子→
みんなでくつろいでいる様子
が写っていました。



← アライグマの家族
側溝を出入りしている様子
が観察できました。

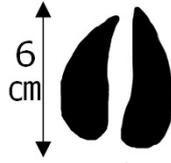
以上のように、身近な場所でも様々な動物について調査すると、新たな発見を得ることが出来ます。野生動物学研究室では、身近なキャンパスから西表島など遠くの場所まで様々な調査地で研究を行うことができます。

やどうけんクイズ

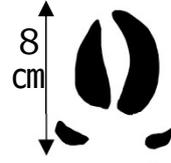
Q1.これは何の動物の足跡でしょうか？



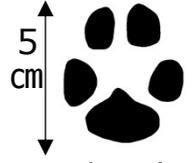
ヒント



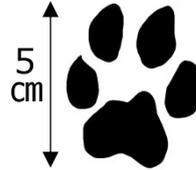
シカ



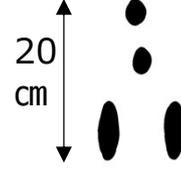
イノシシ



キツネ



タヌキ



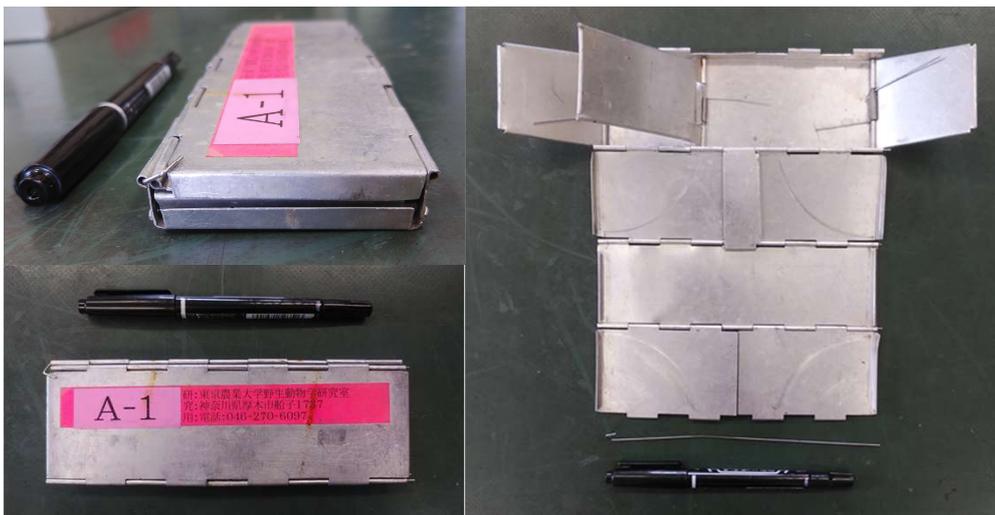
ウサギ

Q2.これらは何の鳥の羽根でしょうか？

実は3つとも同じ鳥の羽根です。種が分かった人は、それぞれが生えている部位まで当ててみましょう！



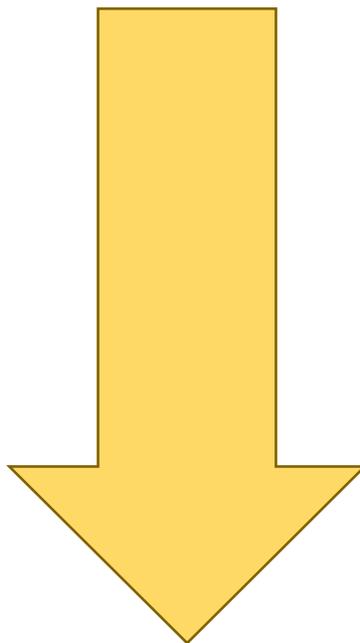
Q3.これは何に使う道具でしょうか？



針金を一本引き抜くと、簡単に展開することができます。

答え

注意：次のページから答えが載っています！



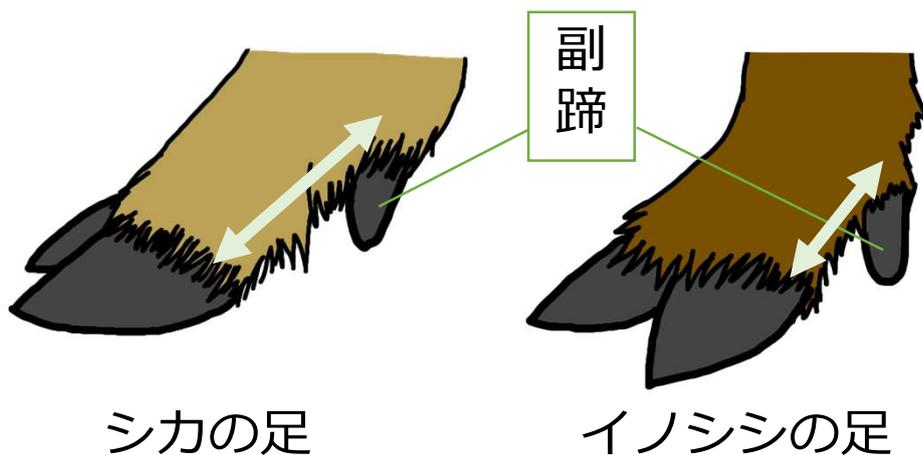
A1. イノシシ



シカとイノシシの足跡は似ており、フィールドサインの状態によっては判別が難しくなります。基本的には副蹄痕跡の有無で見分けます。



シカの副蹄は高い位置にあります。イノシシの副蹄は地面に近い位置にあるため、足跡として残っていることが多いです。また、副蹄同士の距離（図中水色の矢印）はイノシシの方が広いです。



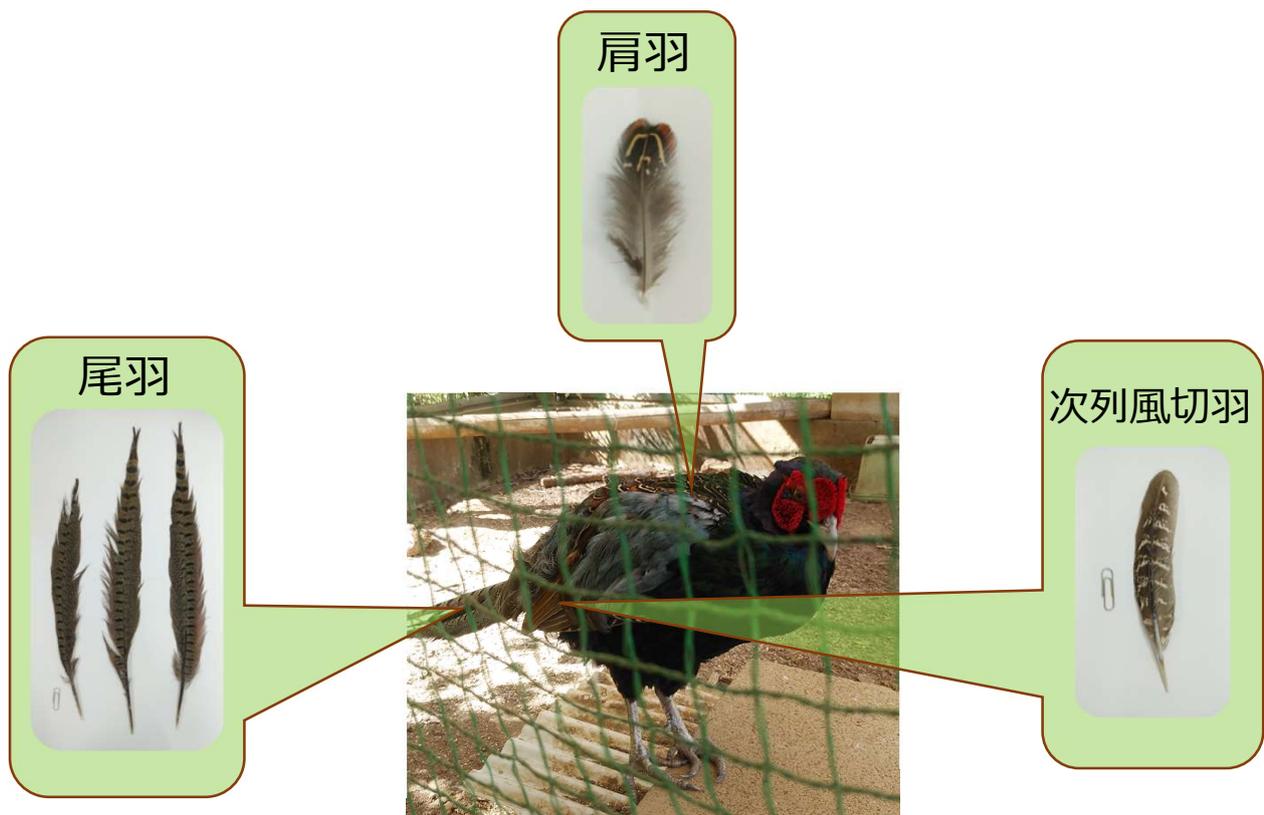
A2. キジ



写真は全て野動研の動物舎で拾った羽根です。

一番長いものは尾羽、二番目に長いものは次列風切羽、一番短いのは肩周りの羽です。

キジは8月から9月にかけて換羽します。



野生動物学研究室の動物舎にはキジの他にホロホロチョウ、チャボ、シャモ、ウズラなどがいます（入れ替わり有り）。野動研3年生は通年で飼育当番を行うため、これら鳥類の換羽時期や様相の変化を学ぶことができます。

尾羽を拡大してみると…？



表の柄は複雑で派手ですが、裏は真っ黒でした！

A3. 小型哺乳類捕獲用の罠



アカネズミ

これはシャーマントラップといいます。

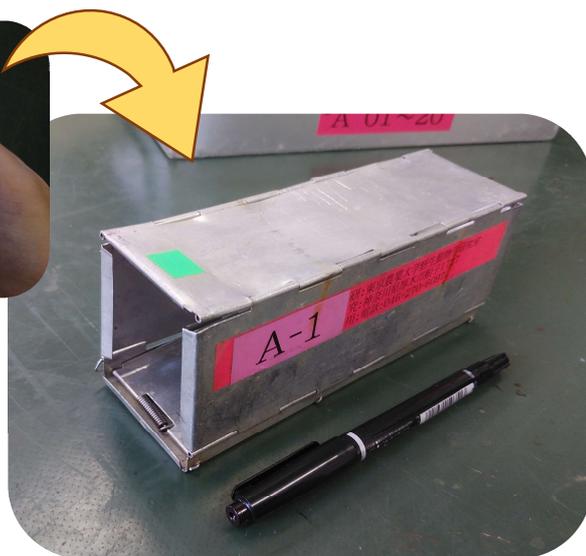
H.B. Sherman Traps社製の折り畳み捕獲罠です。
ネズミをはじめとする小型哺乳類の生け捕り罠として、世界中で用いられています。

参考文献 H.B. Sherman Traps 社 ホームページ
<https://www.shermantraps.com/>(最終閲覧日：2021/10/05)

バネがついて
いるので一瞬で
組みあがります。



中の様子



※トラップ断面図

捕獲対象が餌に誘引されて入り込み、真ん中の板を踏むとロックが外れて出入口が閉まる仕組みになっています。

